

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	物価高騰対策商品券臨時配布事業	①食料品をはじめとした物価高騰の影響を受けた生活者の支援のため、食料品の購入にも使える地域商品券1万円分を全町民に配布する。 ②③【予算額233,000千円】うち、200,000千円に交付金を充当 商品券10千円×21,621人=216,210千円 事務費：16,790千円=通信運搬費9,000千円、委託費（印刷・封入・換金及び精算）5,500千円、委託費（コールセンター）2,290千円 ※その他財源33,000千円=全額一般財源 ④本町の住民基本台帳に登録のある者	R8.2	R8.3
2	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	令和7年度物価高騰による学校給食費の負担軽減事業	①物価高騰下においても、学校給食の質を維持しながら、児童・生徒の給食費負担の軽減を図ることで、子育て世帯への支援を行う。 ②学校給食の材料費の一部（教職員除く） ③【予算額19,575千円】うち、16,950千円に交付金を充当 小学校価格上昇分65円×児童985名×喫食日190日=12,165千円 中学校価格上昇分75円×生徒520名×喫食日190日=7,410千円 その他の財源=一般財源2,625千円 ④善通寺市・琴平町・多度津町学校給食センター協議会	R7.4	R8.3
3	③消費下支え等を通じた生活者支援	令和7年度防犯カメラ設置補助事業（物価高騰対応）	①防犯カメラを設置する自治会に対し補助金を交付することで、物価高騰下においても、防犯対策の強化・住民の防犯意識の向上を図り、安心・安全なまちづくりを推進する。 ②防犯カメラを設置する自治会への補助金 ③【予算額100千円】全額交付金を充当 補助金100千円×1件=100千円 ④町内自治会所有防犯カメラ	R7.4	R8.3
4	③消費下支え等を通じた生活者支援	令和7年度防犯灯設置補助事業（物価高騰対応）	①LED防犯灯を設置する自治会に対し補助金を交付することで、物価高騰下においても、防犯対策の強化・住民の防犯意識の向上を図り、安心・安全なまちづくりを推進する。（事業No8と同一事業） ②LED防犯灯を設置する自治会への補助金 ③【予算額1,000千円】全額交付金を充当 補助金12.5千円×80件=1,000千円 ④町内自治会所有LED防犯灯	R7.4	R8.3
5	③消費下支え等を通じた生活者支援	令和7年度防犯灯設置補助事業（拡充分）（物価高騰対応）	①LED防犯灯を設置する自治会に対し補助金を交付することで、物価高騰下においても、防犯対策の強化・住民の防犯意識の向上を図り、安心・安全なまちづくりを推進する。（事業No7と同一事業） ②LED防犯灯を設置する自治会への補助金 ③【予算額1,550千円】全額交付金を充当 補助金2.5千円×80件=200千円（事業No7の増額分） 補助金15千円×90件=1,350千円（拡充分） ④町内自治会所有LED防犯灯	R7.4	R8.3
6	④省エネ家電等への買い換え促進による生活者支援	令和7年度多度津町省エネ家電購入支援臨時補助事業	①物価高騰が続く中で、省エネ家電製品の新規及び更新の購入を促進し、町内の各家庭及び事業所の電力使用料を削減することにより、電気代金と二酸化炭素排出量の削減を図ることを目的とする。 ②省エネ家電購入支援臨時補助金 ③【予算額3,000千円】全額交付金を充当 補助対象経費に2分の1を乗じて得た額（千円未満切り捨て） エアコン 上限40千円×15件=600千円 上限30千円（町外購入）×30件=900千円 冷蔵庫 上限30千円×10件=300千円 上限20千円（町外購入）×15件=300千円 テレビ 上限30千円×10件=300千円 上限20千円（町外購入）×10件=200千円 LED照明器具 上限10千円×2台×15件=300千円 上限5千円（町外購入）×2台×10件=100千円 3,000千円の予算を計上し、予算の範囲内での交付（先着順）とする。 対象の省エネ家電は、同一世帯又は同一事業所につき上記のいずれか1品目1台を上限とする。ただし、LED照明器具については2台を上限とする。 また、令和6年度の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施中の令和7年度多度津町省エネ家電買換促進臨時補助金との併用を認める。 ④事業対象者 ・多度津町の住民基本台帳に登録があり、町内に居住する者 ・町内に事業所を有する法人若しくは個人事業主又は町内に共同住宅を有する者	R7.11	R8.3

7	<p>③消費下支え等を通じた生活者支援</p>	<p>令和7年度物価高騰対応プレミアム付き商品券販売事業（追加分）</p>	<p>①プレミアム付き商品券を販売することにより、物価高騰の影響を受けている町内住民の生活を支援するとともに、町内消費活動の活性化を図り、同じく物価高騰の影響を受けている町内事業者の支援につなげる。 ②③【予算額2,000千円】全額交付金を充当 一次販売の際の抽選に落選した町内住民全員を対象に町内店舗で使用可能なプレミアム付き商品券（商品券1,000円×12枚を10,000円で販売）892セットを販売する。 補助金2,000千円 うち、プレミアム部分2千円×892セット=1,784千円 うち、事務費分216千円 事務費＝賃金等56千円、需用費112千円、役務費26千円、委託料14千円、社会保険料8千円 ④町内住民</p>	R7.10	R8.3
8	<p>⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業</p>	<p>白方小学校体育館照明LED化事業</p>	<p>①エネルギー価格の高騰が続く中で、体育館の電力消費量削減の施策として照明のLED化を行うことで、電気代削減や環境負荷低減が見込まれる。また、体育館の一般開放における利用料へのエネルギー価格高騰分の反映を抑え、地域住民の健康増進やスポーツ振興の機会を確保する。 ②白方小学校体育館照明LED化工事実施設計業務委託費、工事費 ③【予算額7,384千円】うち、3,803千円に交付金を充当 設計委託費 949千円 工事費 6,435千円 ※その他財源3,581千円＝全額一般財源 ④白方小学校体育館</p>	R7.10	R8.3